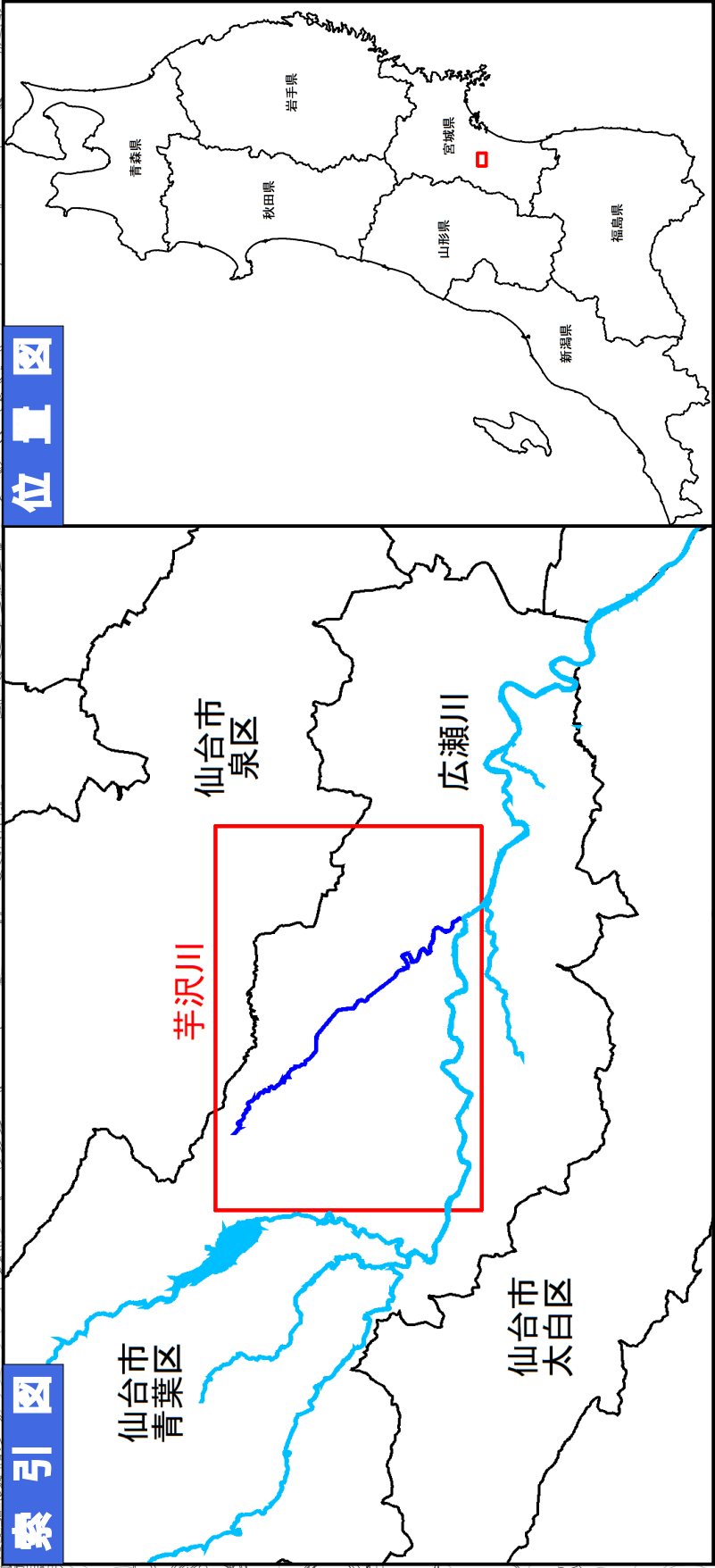
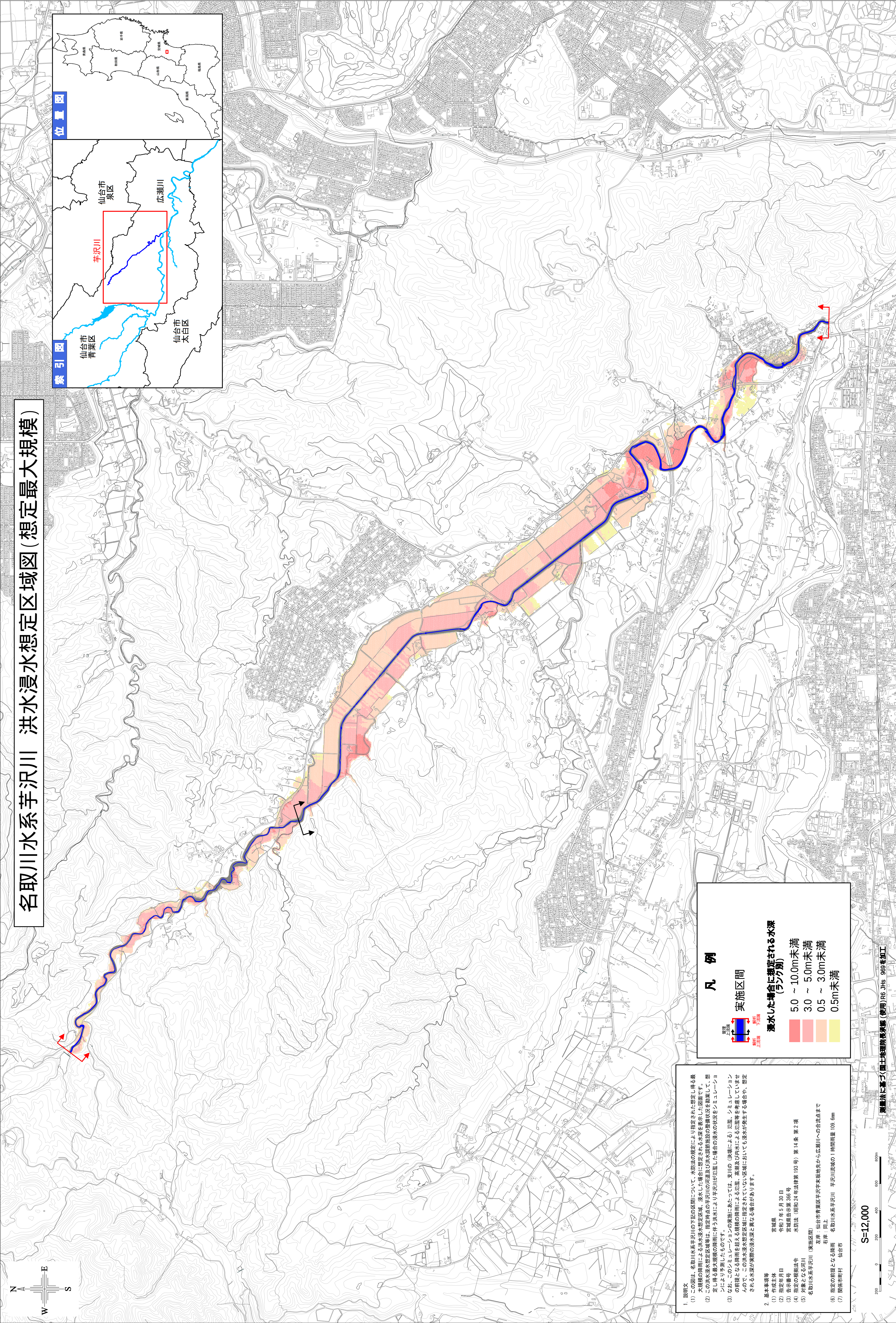


名取川水系芋沢川 洪水浸水想定区域図(想定最大規模)



1. 説明文

(1) この図は、名取川水系芋沢川の下記の区域について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に指定される水深を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域等は、指定地点の芋沢川の河道及び洪水調節施設の整備状況を調査して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により芋沢川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの要素にあつては、芋沢川(決壊による)氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を招く規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2. 基本事項等

(1) 作成主体 宮城県

(2) 指定年月日 令和7年5月30日

(3) 告示番号 宮城県告示第366号

(4) 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第133号)第14条第2項

(5) 対象となる河川 名取川水系芋沢川(実施区域) 左岸 仙台市青葉区芋沢芋沢坂神社から広瀬川への合流点まで 右岸 同上 名取川水系芋沢川 芋沢川流域の1時間雨量100.6mm

(6) 指定の前提となる降雨 関係町村 仙台市

凡 例

実施区域

浸水した場合に想定される水深
(ラック別)

5.0 ~ 10.0m未満
3.0 ~ 5.0m未満
0.5 ~ 3.0m未満
0.5m未満

S=12,000



測量法に基づき(国土院測量承継(使用)76 JHS 963号加工)